



修立史上初めての「一斉避難訓練」

12月1日(日)に行いました「一斉避難訓練」は、まさに「やってみないと分からない。やってみて初めて分かってきた。」収穫と課題(この詳細は特別号にてお届けします)の多い避難訓練でした。

今回、何はともあれまずは「みんなで避難所に行ってみよう!」を合言葉に、3カ所の避難所を同時に開設しました。結果、合計149名(公民館60名、小学校56名、東高33名)もの参加者がありました。

<避難所での活動内容>



1 受付セット(避難者カード、資料、水)を受け取る



2 避難持ち出し用バッグの中身について



3 段ボール・エアベッド、簡易トイレ体験



6 NTT 伝言ダイヤルについて(東高はチラシのみ)



5 市防災アプリについて



4 非常食の試食

<参加者からの感想・質問・意見> (「⇒」は、回答)

- ◆ 試食した非常食をストックしておきたいし、知り合いの人にもあげたいのでこれから購入したい。
- ◆ 簡易トイレを個人で購入したい。公民館で斡旋は出来ないか。(複数有り)
- ◆ 小学校の裏側の出入りが閉まっていたので、避難に時間がかかった。開けることは出来ないだろうか。⇒本日は訓練なので、裏側は開けていない。
- ◆ 避難者カードに「在宅」と記載されている箇所があるが、どう書いたらよいか。
⇒ 一旦避難してきてからその後、家に帰る場合を想定しているのではないか。この避難者カードは、記入して避難持ち出しバッグに入れておいて欲しい。
- ◆ 簡易トイレの処理はどの様に行うのか。⇒凝固剤で固めて廃棄する方法と、下水に流す方法があると思われる。
- ◆ 災害用伝言ダイヤルは携帯からでも繋がるか。⇒携帯から171に掛けると、伝言は聞ける。
- ◆ 実際の場合は、入口の鍵が開いてなかったり、市役所の方も来れなかったりする。人任せにしないで、避難した人みんなが出来ることをしていかなければならないと思う。
- ◆ 家族で災害の時にはどうするかを話し合っていたので、今回家族全員で参加できてよかった。

今年の「子供会横断的事業」は、なんと、初めての企画「魚釣り大会」でした。



関金の「清流遊 YOU フィッシングセンター」という、自然に流れる川をせき止めて釣り堀にした場所で思存分川魚(ニジマス、ヤマ

メ、イワナ)釣りを楽しみました。

生まれて初めて魚釣りをする子供たちも多く、始めはおっかなびっくりでしたが、竿がしなる感触やグイグイ引き込まれる手ごたえにたちまちのめり込んでいました。もちろん大人たちも必死に格闘していました。ナイス!



釣った魚は、BBQで焼いて食べました。とてもおいしくて、みんなペロリとたいらげていました。

巨大魚を釣り上げたで賞

- 第1位 26cm 吉田さん(3年)
- 第2位 24cm 坂川さん(4年)
- 第3位 23.5cm 滝川さん(6年)



今年のエコクラブのテーマは「山」です。このテーマに沿って山に住む動物と植物との関係や自然と人間の生活との関係を学ぶ(実はそんな大げさではなく、



ドングリ拾いが主目的)ため、10月26日に「響きの森」に行きました。周囲を散策しながらドングリを探しましたが、ほとんど落ちていないので、代わりに



沢山の葉っぱや木の枝を拾ってきました。

この散策では、思いがけず**大発見**がありました。なんと、指導員さんが**モモンガの巣**(公民館のロビーに展示中)を拾ってしまった(指導員さんも初めてのことで、驚いていました)のです。おそらく巣替わりのため、古い巣が落ちていたのではないかとのことでした。

その後拾ってきた(実はすでに乾燥した葉や木の実を準備)葉っぱや木の枝を使って思い思いのランチョンマットやバッジを創りました。



カキクラブ

修立小学校といえば「柿」というぐらい修立の柿は、子供達にも地域の方達にも親しまれています。

その柿の世話を、柿博士の浅野さんを中心に「カキクラブ」の会員(地域の方々)が手分けしながらしています。今年もたくさん柿が収穫できました。



伝統芸能クラブ

今年小学校で発足した「伝統芸能(キリンじし)クラブ」がすごいことになっています。吉方温泉4丁目の獅子舞保存会の皆様の手ほどきで、自作の獅子頭を



操って踊りの習得に励んでいます。見る度に上手になっています。

< 今後の行事予定 >

12月21日(日)17時~ 修立イルミネーション (コンサート、焼きいも100円、シチュー)

R7年1月4日(土)18時~ 新年互礼会 (あ楽しみコーナー、抱負を語る等)